

WikiBok 操作マニュアル

作成者 : ThreeProWiztech 中島純三

作成日 : 2012/11/09

目次

共通機能

メニュー

外部サイト連携

個別リンク群

画面内検索

記事編集

B O K E d i t o r 機能

画面表示

操作による表示変更

記事内容による表示変更

BOK 編集アイコン

BOK 編集メニュー

D e s c r i p t i o n E d i t o r 機能

画面表示

操作による表示変更

記事内容による表示変更

Description 編集アイコン

Description 編集メニュー


新規機能補足

記事/ノード名称の変更

代表表現への置き換え

DescriptionEditor から BOKEditor への一括ノード追加

共通機能

WikiBOK システムでは、画面四隅に配置しているアイコン()によってメニューの表示/非表示を切替えます。

メニュー

外部サイト連携

画面左上に表示されます。

Twitter サービスに関するメニューがまとめられています。

個別リンク群

画面右上に表示されます。

個別に利用するメニューがまとめられています。

個人用ツール

「ログインまたはアカウント作成」

ログイン用ダイアログボックスを表示します。

登録済みアカウントでログインしたい場合

「ユーザ名」、「パスワード」を入力して「ログイン」ボタンをクリックします。

新しいアカウントを登録したい場合

「新規ユーザを追加する場合」をクリックして、新しく表示されるダイアログボックスに必要な情報を入力して下さい。登録が完了し、作成したアカウントでログインをした状態になります。

入力した「ユーザ名」、「パスワード」は次回以降のログインで利用します。

忘れないようにしてください。

パスワードの変更をしたい場合

登録済みアカウントの「ユーザ名」、「パスワード」がわかっているならば、パスワードを変更することができます。

「ログアウト」

ログアウトします。ログアウト前の確認などはありません。

「BOKEditor」「DescriptionEditor」

各特別ページへのリンクです。

ツールボックス

アップロード、特別ページ一覧画面へのリンクなど、Mediawiki で標準的に利用するメニューリンクです。

表示

現在表示している内容とユーザ権限で行える操作を表示します。


「特別:BOKEditor」及び「特別:DescriptionEditor」画面では選択できるメニューはありません。

画面内検索

画面左下に表示されます。


表示している図表内のノード(記事)を検索します。

検索文字列が入力されていない場合、すべてのノード(記事)が検索対象となります。

検索開始 


必ず、検索結果の 1 件目を強調表示します。

前の検索結果を選択 

次の検索結果を選択 


検索文字列入力欄

入力に対して、部分一致による検索結果候補を表示します。

検索結果一覧表示 

表示される一覧をには、以下の機能があります。

検索結果を色変更

アイコン()からカラーパレット(下記)を呼び出し、好みの色を選択した上で、「強調」ボタンを押下すると、検索結果にある、すべてのノード(記事)が選択した色に変更されます。



検索結果一覧は、複数作成できます。

検索結果の表示件数




一覧に一度に表示できる件数を変更できます。(右端のドロップダウンボックス)

表示されていない分は、ページ切替え操作によって表示できます。(ページ数は真ん中に表示)

検索結果の並び替え

一覧の見出し部分「検索結果」をクリックすることで、並び順の昇順/降順が切り替わります。

表示ダイアログボックスを画面内に整列 

記事編集

画面説明

SemanticMediaWiki の編集方式に準じた編集を行えます。
記事内容として、アップロード済みファイルを指定可能ですが、本システムではアップロード機能を提供していません。

「ツールボックス」メニューより、「アップロード」機能専用画面へ移動できますので、そちらをご利用ください。

編集用ツールボックスについて

太字タグ **B**

選択文字列を太字にするタグで囲みます。文字列が未選択の場合「太字」を出力します。

斜体タグ *I*

選択文字列を斜体にするタグで囲みます。文字列が未選択の場合「斜体」を出力します。

内部リンクタグ

Wiki 内部のページへのリンクを示すタグを出力します。

選択されている「ページ名」の部分に、リンク先となる「記事名称」を省略せずに入力して下さい。

WikiBOK システムの記事は「Document:」まで含めてページ名です。

SMW リンクタグ

関係性リンクを作成するためのタグを出力します。これは DescriptionEditor 画面に表示されます。

外部リンクタグ

外部サイトへのリンクを示すタグを出力します。

ファイルの埋め込みタグ

アップロード済みの画像ファイルを表示するタグを出力します。(記事に画像が表示されます)

ファイルへのリンクタグ

アップロード済みの画像ファイルを表示するリンクタグを出力します。ファイル名のためのリンクとして表示され、リンク先が選択したファイルとなります。

ファイルの選択方法などは、上記「ファイルの埋め込み」と同様

数式[LaTeX]タグ \sqrt{a}

LaTeX の書式を利用して、数式を表示するタグを出力します。LaTeX の書式については、参考サイト (http://meta.wikimedia.org/wiki/Help:Displaying_a_formula/ja)を確認してください。

Wiki マークアップ停止タグ

Wiki 記法(上記内部リンクなど)を無効化し、書かれているそのままの状態に登録します。

署名タグ

編集者(あなた)の名前と編集日時に変換するタグを出力します。

罫線タグー

罫線に変換するタグを出力します。

BOK Editor機能

以下は「特別:BokEditor」画面でのみ利用できる機能になります。

画面表示

操作による表示変更

折り畳み

子ノードを持つノードのアイコンをクリックすることで、子ノードを非表示にします。(折り畳み▶|)

折り畳み状態のアイコンをクリックすると、子ノードを表示します。(展開■|)

記事内容による表示変更

記事内容の有無

対応する記事が書かれていない場合、アイコンが白抜き(□|▶)になります。

代表表現の有無

別の記事を代表して、BOK ツリーに登録されているノードは、アイコンが異なります。(🔗|▶)

代表表現ありの場合、必ず記事があるため、白抜きにはなりません

BOK 編集アイコン

画面右下に表示されます。

ログインしていない場合、PDF 出力以外の機能は使用できません。

関連付けモードの解除

「親ノードを探す」、「子ノードを探す」状態でのみ表示され、クリックすると状態を解除します。

カーソルを合わせることで、作業中のモード内容を確認できます。

凡例の表示

表示中の BOK ツリー内のアイコン凡例を表示します。

新規ノード追加

新規に追加したいノード名称を入力し、作成ボタンを押します。

補助機能として、以下の 2 つがあります。

追加候補の表示

まだ BOK ノードとして追加されていない記事を入力候補として表示します。

追加前の記事確認

入力内容に対応した記事内容を表示します。

サーバへデータ送信・登録要求

編集内容をサーバへ送信し、他者の編集とマージ、結果の共有を行います。

サーバでの処理中は、画面内の操作は行えなくなります。

PDF 出力

現在表示している BOK ツリーを PDF ファイルとして出力・ダウンロードします。

XML データ保存

現在表示している BOK ツリーに名称/コメントを設定して保存します。

保存した BOK ツリーを元に、編集を再開することはできません。

BOK ツリーへの編集を 1 つ戻す

BOK ツリーへの編集を 1 つやり直す

編集を戻した状態から、別の編集をしてしまった場合には、それ以前の編集をやり直すことはできません。

BOK 編集メニュー

各ノードの名前の上をクリックすると、「ノード編集メニュー」を、関連付けを示す線上をクリックすると「エッジ編集メニュー」を表示します。

ノード編集メニュー

記事内容表示

各記事の内容を表示します。

そのまま、記事編集などを行うことができます。

親ノードとのリンクを解除

親ノードとの関連付けを削除して、選択ノードを一番上に移動します。

これ以下のノードをすべて削除

選択ノードを含め、それに関連付けられているノードすべてを削除します。

親ノードを探す

次に名前部分をクリックしたノードを、このノードの親ノードとして関連付けます。

変更をキャンセルする場合には、「関連付けモードの解除」をして下さい。

子ノードを探す

次に名前部分をクリックしたノードを、このノードの子ノードとして関連付けます。

変更をキャンセルする場合には、「関連付けモードの解除」をして下さい。

このノードのみを削除

選択ノードのみを削除します。もし、子ノード以下のノードがある場合、選択ノードの親へ関連付けます。

このノードに子ノードを追加

選択ノードの子ノードとして、新規ノードを作成します。

New 記事名称変更

選択ノードの名称を変更します。この時、対応する記事の内容は次の通り変更されます。

変更前の名称に対応する記事：記事内容が空となる

変更後の名称に対応する記事：変更前の名称に対応する記事内容のコピー

変更後の名称がすでに使用されている場合など、条件によってエラーになることがあります。

New 代表表現へ置き換え

同一の親ノードを持つ複数のノードで、BOK ツリー上に表示する 1 つを決定するための機能です。

BOK ツリー上に残したいノードを選択して、この項目を選択してください。

上記のダイアログボックスが開いている状態で、BOK ツリー上から消すノードを選択していきます。

もし、間違えた選択をしてしまった場合には、「選択解除用ボタン」で選択を解除します。

代表表現への置き換えを中止する場合には、「閉じる」ボタンで中止します。

エッジ編集メニュー

紐付削除

選択した関連付けを削除します。

Description Editor機能

以下は「特別:DescriptionEditor」画面でのみ利用できる機能になります。

画面表示

操作による表示変更

記事の位置変更

記事のアイコンや名称部分をドラッグすることで、任意の位置に記事を移動できます。

記事名称の表示変更

アイコン部分をマウスでポイントするごとに、記事名称の表示/非表示を切替えることができます。

記事内容による表示変更

記事内容の有無

対応する記事が書かれていない場合、アイコンが白抜きになります。

BOK ツリーへの登録状況

記事アイコンの色が BOK ツリーへの登録状況によって変わります。

緑色アイコン

BOK ツリーへ追加されていない

水色アイコン

自分の BOK ツリーにのみ設定済み

青色アイコン

共有の BOK ツリーに設定済み

関係性の色分けについて

BOK ツリー上の関係性で 2 種類、SMW リンクの関係性で 1 種類に色分けされています。

水色矢印

自分の BOK ツリーにのみ設定済み

青色矢印

共有の BOK ツリーに設定済み

赤色矢印

SMW リンクの関係性を示す。記事の編集によって変更できます。

また、SMW リンクの種類は、矢印の真ん中に文字で表示されています。

Description 編集アイコン

画面右下に表示されます。

ログインしていない場合、PDF 出力以外の機能は使用できません。

新規記事追加

新規に追加したい記事名称を入力し、作成ボタンを押します。

PDF 出力

現在表示している BOK ツリーを PDF ファイルとして出力・ダウンロードします。

Description 編集メニュー

各記事の名前の上をクリックすると、「記事編集メニュー」を表示します。

記事編集メニュー

対象の記事が BOK に追加済みかどうかによって、使えるメニューが異なります。

記事内容表示

各記事の内容を表示します。

そのまま、記事編集などを行うことができます。

BOK ツリーへ追加

BOK 登録前の記事にのみ表示されます。

自分の BOK ツリーに対象記事をノードとして追加します。追加位置は必ず一番上になります。

New このノードに子ノードを追加

BOK 登録済みの記事にのみ表示されます。

複数の記事を、自分の BOK ツリーに子のノードとして追加するために使用します。

上記のダイアログボックスが開いている状態で、BOK ツリーへ追加する記事を選択していきます。

もし、間違えた選択をしてしまった場合には、「選択解除用ボタン」で選択を解除します。

BOK ツリーへの追加を中止する場合には、「閉じる」ボタンで中止します。

New 記事名称変更

選択ノードの名称を変更します。この時、対応する記事の内容は次の通り変更されます。

変更前の名称に対応する記事：記事内容が空となる

変更後の名称に対応する記事：変更前の名称に対応する記事内容のコピー

変更後の名称がすでに使用されている場合など、条件によってエラーになることがあります。

新規機能補足

新規に追加した機能を、以下にまとめます。

記事/ノード名称の変更

要望の高かった、リネーム機能を実装しました。

動作としては、以下の一連の内容を複合して処理しています。

- 変更前記事の内容を元に、新規記事として変更後名称の記事を作成

- 変更前記事の内容を空で上書き

- BOK の場合、BOK ツリーの内容を書き換え

注意事項としては、変更前の名称記事がそのまま残るため、「DescriptionEditor」の表示からも削除したい場合には別途、記事そのものを削除する手続きが必要になります。

現在の稼働サーバでは、ログインユーザにも削除権限を与えてあります。

代表表現への置き換え

BOK ツリーへ追加済みの記事同士において、それらが同一であり、どちらか片方だけがあれば良い場合に、使用します。この場合、残されなかった方は、システム的に BOK ツリーへ追加できないようになります。

イメージとしては、以下の処理がされているといえます。

- BOK ツリーからの削除

- BOK ツリーへの再追加禁止を設定

ただし、どちらも共同編集者へ編集内容を通知する必要があるため、「サーバへデータ送信・登録要求」を実行するまでは影響がありません。

また、同時にデータをマージするため、「代表表現への書き換え」を採用されない可能性があります。

「代表表現への置き換え」を行った場合には、それぞれの「代表表現への置き換え」についての成否を通知しますので、失敗したものについて、個別に確認をしてください。

主な失敗の原因は以下のものがあります。

- 代表表現の追記により、リンクループ(代表不明)が発生

- 無理やりリンクすると[A]-[B]-[C]のどれも BOK ツリーへ追加できなくなります。

- 競合が発生し、代表表現の削除するノードが、削除不可ノードになっている

DescriptionEditor から BOKEditor への一括ノード追加

「特別:DescriptionEditor」画面で表示している関係性を確認しながら、BOK ツリーを作成するための機能です。

一度設定した BOK ツリーのリンク(親子関係)は「特別:DescriptionEditor」からは削除・変更できません。

また、ここで作成した BOK ツリーは編集者の作業中データとして存在します。

共同編集者と共有するためには、「特別:BOKEditor」画面へ遷移してから「サーバへデータ送信・登録要求」を実行する必要があります。